

山 行 報 告 書

山行報告提出者 : 小川

山 域・山 名：鹿島槍ヶ岳（2,889m） 長野県大町市	
入山日：2022年7月23-24日（土-日） 1泊2日 帰宅予定日：7月24日	
プラン担当者 正：鈴木 副：	
参 加 者	L：鈴木 報：IS 記：小川 SL：小川 山崎、金澤、久保、IS、田村 （テント泊：久保、鈴木） 男5名、女2名、計7名
最終打合せ： 7/5 定例集会 雨天中止の連絡：7/21 18:00 までにメール 順延：無し	
7/23（土） 金曜深夜	集合時間：AM0:30 大宮駅西口パチンコことぶき大宮西口店集合 川越ICより関越-上信越道経由安曇野IC下車 扇沢へ向かう。
7/23（土）	扇沢爺ヶ岳登山口発 6:00—（柏原新道）—10:10 種池山荘—爺ヶ岳南峰 11:30—冷乗越 12:50—冷池山荘 13:05 （行動：7h05）
7/24（日）	4：00 頃起床 5：00 発—布引山 6:15—鹿島槍南峰 7:15—布引山 8:15— 冷池テント撤収 9:00—爺ヶ岳南峰 11:25—種池山荘 12:10— 登山口下山 15:30 （行動：10h30）
荒天候時のエスケープルート： 山行中止し引き返す、または小屋泊に変える。	
装 備 と 食 糧	共同装備： お助けロープ、スリング2本（以上鈴木） 車提供者：金澤、鈴木、
	個人装備：ヘッドランプ、防寒衣、雨具、コンパス、地図、替衣類、水、帽子、グローブ、 スパッツ、ストック、医薬品（日焼止、虫除け）、アタックザック、マスク、消毒 液（小屋泊者追加分）インナーシート、ごみ持ち帰り袋 （テン泊者追加分）ストーブ（含ガス）、クッカー、ソロテント一式、シュラフ（含カバー）、 マット、 個人食：テン泊者 7/23 朝昼夜、7/24 朝昼計5食 プラス行動食 小屋泊者 7/23 朝昼、7/24 昼計3食 プラス行動食



23日 予定通り大宮を出発し、予定通り扇沢へ到着すると、予定通り雨だった。出発を1時間遅らせて様子を見ていたが、回復しそうにないので、心を決めて出発する。種池山荘までは、約4時間の上りが続く。急登ではないが雨の中の上りは、サウナスーツを着て歩くようなものだ。種池山荘へ着くと、山荘名物？の、ピザの準備が出来たと放送があった。枚数限定と言う話だったので、さっそくKさんが買いに行った。限定という言葉に弱いようだ。雨で冷えた体に、温かいピザは最高に美味しかった。Kさんありがとう。種池山荘からの稜線歩きは、雨は止んだもののガスは取れず、展望がないまま冷池山荘に到着した。

24日 雲海の日の出を見ることができた。今日は快晴だ。テント組と合流して、鹿島槍ヶ岳山頂を目指して出発だ。テント場からの展望は、立山と剣岳が圧巻の存在感を見せる。鹿島槍ヶ岳までの稜線には、高山植物が綺麗に花を咲かせていた。厳しい環境で咲く花は、地元のものとは一味違う美しさがあるが、勉強不足で花の名前が分からなかった。無念！冷池山荘を出て、2時間15分ぐらいで山頂に着いた。山頂からの展望は、西は富山湾・東は富士山まで見る事が出来た。昨日、雨の中を歩いたご褒美のようだ。山頂での休憩を終え、下山することになった。今日の、予定行動時間は10時間だ。長い下山が始まる。途中、爺ヶ岳付近まで来ると、下からどんどんガスが湧いてきた。最後まで天気が持ってくれればいいが？ カッパ姿の自分が頭の中をよぎる。アップダウンの稜線を歩き、種池山荘に着いた。ここまで来れば一安心だ。もう上りはない。心配していた雨にも合わず、無事下山できた。

参加者の皆さん、お疲れさまでした。

